

道内の出版社などをつくる北海道デジタル出版推進協会（札幌）は、北海道デジタル絵本コンテストを初めて企画した。受賞作は、新型コロナウイルス禍で利用が増えている道内の電子図書館で貸し出す予定。

同協会は札幌や旭川の19個人・団体で構成され、出版物を電子書籍化し、公共図書館が運営する「電子図書館」に提供している。コンテストは電子図書館の絵本を充実させ、子どもの頃から電子書籍に親しんでもらうのが狙い。

募集している作品は、北海道の

電子書籍の絵本募集

受賞作は道内図書館で貸し出し

自然や文化などの魅力を表現した子ども対象の絵本。デジタルで制作しても、紙に描いてもいい。応募資格は道内在住の中学生以上。最優秀賞1作品を含む受賞作6作品は、札幌や苫小牧、帯広などの電子図書館6カ所に寄贈される。

応募期間は12月20日（当日消印有効）まで。応募用紙と作品は同協会事務局（〒007・0823 札幌市東区東雁来3の1の1の34）に送付する。詳細は同協会 ☎070・8560・1664（平日午前10時～午後5時）へ。

（佐藤圭史）

2021年9月29日(水)
北海道新聞 朝刊